

<学校名> 草加市立松江中学校  
 <所在地> 草加市松江3丁目14-33  
 <電話> 048-936-9903  
 <本事例の特徴>

本校には、以前から、外国籍の生徒が多く在籍している。日本語指導を受けている生徒も在籍している。ここ数年でも県内外から外国籍の生徒が転入学してきている。このように、学校内でもグローバル化が進んでいる中、本校では、グローバル人材を育成するため、学校行事等で国際理解教育の推進に取り組んでいる。

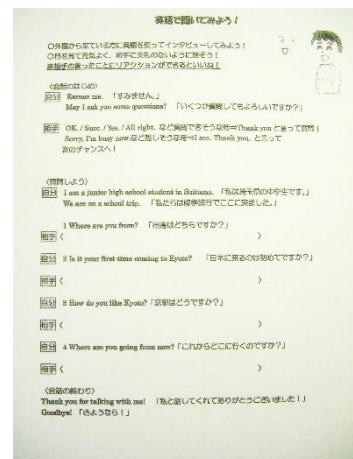
<具体的な取組や成果>

○修学旅行におけるコミュニケーション能力の育成

修学旅行の2日目に京都市内の班別行動を実施し、その際、「英語できいてみよう！」と題して、日頃の外国語の授業をいかした、海外からの観光客との触れ合いをめあてに掲げている。

修学旅行のしおりより

しおりの中に簡単なコミュニケーションの例を入れて生徒が積極的に行動できるようにしている。



修学旅行記より

修学旅行2日目、外国の方に話しかけられ、英語ができない私たちはおどおどしてしまっただが、しおりを参考にジェスチャーと分かることを聞き取りながらなんとかコミュニケーションを取ることができた。一緒に写真も撮っていただき、とてもよい経験となった。



実際の様子について

自国の文化も発信するため、全員着付けをして、京都市内を回っている。

